



IROIRO-NA-NANIKA. "LatBB"



「のぞみぞ」こと希美とみぞれ。 ユーフォニアムの2  
 期は最初この二人がメインのお話でしたね。 ちょっと  
 暗めのお話でしたが、これがこんなに綺麗にリズ本編へ  
 繋がるとは思いませんでした。  
 二人とも声優さんの演技が本当に良かったです。 特に  
 希美のプレス、息遣いがとても良く、観ているこちらが  
 息をするのを忘れてしまいます。 みぞれも希美への全  
 力の告白シーン…いや希美に対しては全てが全力か。  
 声優さんの演技にこれほど目を留めた  
 作品は初めてでした。

あとみぞれの髪を触る癖。 感情表現の乏しいみぞれが  
 無意識に、左右どちらの髪を触るかでみぞれの深層意識  
 を表しているように思いました。

楽譜に描かれた「はばたけ！」 この時のみぞれは後ろ  
 姿で表現されていますが動きがかわるw 言いようの  
 ない嬉しさを全身で表している感じがします。 あとみ  
 ぞれのふと見せる笑顔… なにこれ…「尊い」ってこう  
 いうことか… 希美も最後にみぞれに振り向きませんが、  
 この時のみぞれの表情を見ると希美がどんな表情をして  
 いるのが想像出来ますね。 でもそれでもあえて視聴者  
 に見せないのは、それがみぞれに対して、希美に対して  
 のみ見せることが出来る唯一の笑顔だからなのではない  
 でしょうか。

みぞれの「ハッピーアイスクリーム」の直後、二人の足  
 音がピッタリ揃うところは映画館でも「おお！」と思  
 いました。 でもあれは監督曰く偶然？らしいのですがそ  
 んなことは無いと思います。 最終的にあの場面で合わ  
 そうと思ったら偶然合っていた、というのが正しいのか  
 も。 息の合った者同士の足並みを揃えるというのはア  
 ニメでは常套手段。 自分もISのエンディングでやりま  
 したし。 でもそれが意図的ではなく偶然合っていたと  
 いうのは製作だけが成しえる奇跡なのかもしれません。

あらたテキストスペース全然スペース足りないー汗





ユーフォニアムの良心夏紀と好き好き香織先輩の優子。このコンビは本編のユーフォニアムでも観ていて楽しかったですが、リズ本編では大学の志望校が一緒という…「死ぬほど偶然ですから」「はいはい」の掛け合いにはニヤニヤが止まりませんw  
思ったことを口にする直情的な優子に対し、物事を俯瞰で促えサポート役に徹する夏紀。本作で一番のコンビ、というか組み合わせだと思っています。一橋の大学に行ったらルームメイト直線ですなw

何となく、優子が香織先輩越れ出来た？のは夏紀のお陰なんじゃないかと思っています。

そして今回この二人を描いて初めて気付いたのですが…この二人、同じ身長だったのか！優子ってもっと低いイメージでした。







リズ本編ではあまり出番のないこの二人ですが「ハッピーアイスクリーム」という重要なワードの発信元でもあります。自分はこの「ハッピーアイスクリーム」というのは関西の女子高生の間で実際に流行っているものと思ってました…(ついでに「大好きなハグ」も) 舞台挨拶で監督のお話を聞くまではw

でもまあ、「同じ単語」ではなく「同じ文章」を同時に発するという自覚に出いものが流行るというのほりよつと考えづらいかも…





新山先生(人妻)いいよねっ！ ユーフォニアム本編でもエロいエロいとは思っていただけですが本編では一層の人妻感に溢れていましたね。人妻が好きなのではないのだけど車上のお姉さん系には目が無い自分。 青春恋愛キャンペーンのA賞では希美が新山先生か、中野古丸嬢かであれで悩んでほしい。(さすがに当たるとは思ってないけど)

ガリベンもそうだけど、アニメ作品の人妻の可愛さは真珠一。ま、原作者の理想をこれでもかと詰め込んだものだし可愛くなるのは当然かw

…あずか母?? あ、うん… (汗まゝ、黙ってれば美人)



そばかすがかわいい髪の花。初めて映画館で見たとき髪型が何となく異つぽく見えて騒の中で「お前は一番を熱くするー♪」という歌詞がw。その後ゆで卵を出してきたときにはアリに吹きましたw。何故ゆで卵w。やっぱり異つぽいから？ 同時にみぞれのことが好きで両者にかけたい子ですわ。

髪の花も新山先生も何故か「よろしい」と言い間違えをするのは頭の中がみぞれの事だっばいなんじゃないかな？w

下着の色一 髪留めに合わせたのですがやっぱりバスティンの方が良かったかな？





リズと青い鳥。二人の声を声優さん以外の方が演じられていたこともあり、より独特な世界観が違和感なく表現されていると思います。絵柄がなんとなくハロクロみたいな雰囲気がありますが、キャラデの方はこんな絵柄も描けるんですね〜アニメスタッフにはほぼ無関心な自分ですが、ハルヒの劇場版の頃から何となく名前を追うようになりました。「日常」もこの方ですね。

少女が夜、鳥になって飛んでいく姿が描かれていますが…ま、月明かりがあるし！



のそみぞの/ニニー 髪の色も白まって思った  
以上に似合ってびっくりー もっと見きたいー

ちなみに巻紙と書表紙でタイトルロゴのサブタ  
イトルをちょっとだけ変えているのですが、表  
紙は「Liz」、裏紙は「Liz」となっています。

Tumblr は英語表記の「Liz and the Blue Bird」  
Tumblr は「Liz und ein Blauer Vogel」とドイツ  
語表記になっています。

eonkyoで解題限定販売されていたリ  
ズコラボイヤホンを購入したら、パッケージ  
がドイツ語表記だったこと、原  
作のガリパンのシリーズがドイツ語表  
紙、ナンバリングだったので巻紙裏紙  
とドイツ語の裏紙使ってみました。  
ちなみにユーフォのコラボヘッドフォ  
ンも買いました。(色はゴールド、  
ガリパヘッドフォンも買った！)  
最近オーディオ関連のアニメコラボ商  
品が増えていますね。個人的には  
嬉しい限りです。



## 「リズと青い鳥」観に行きました！！

ユーフォニアムの劇場版も必ず映画館に行っていました。ほぼ総集編だったけどグッズ目的ということもあり基本的に初日に観に行っていました。「リズと青い鳥」もその流れで観に行ったつもりだったのですが… 見事にやられてしまいました… 音も演技も映像も人間関係も、全てが繊細で観るたびに新しい発見があり、出来る限り良い席を予約して何度も映画館に足を運んでしまいました。

普段はあまり行かないのですが5月12日の舞台挨拶&スタッフトーク付き上映会を観にも行きました。希美の声優さんが両親と観に行ったというお話で、その際父は「みぞれ」、母は「希美」視点で観ていらしいです。観る人によって、感情移入する相手によってかなり見方が変わってくる作品。自分は断然希美で、自分の人生に多少なりとも重なる部分があって何度も胸が締め付けられる思いがありました。最後の第三章の通しでは希美の演奏が震えてしまったり、涙が溢れ音が遠くなる演出が本当に良いですよ… この場面は何度観ても心が震えます。

…まあ正直、自分の書く感想なんてみんなが既に感じていることと同じだと思います。なんというか、感想自体言葉にするのが難しいんですよ。

「ああ神様、どうして私に籠の開け方を教えたのですかー」

この一言が「リズと青い鳥」という作品の全てを物語っているような気がします。

感想をたくさん書いて伝えるより、ただ「観てほしい」と思えるこの作品。もちろんユーフォ本編を観た上でなのですが、この本を手にして初めて作品に興味を持たれた方は是非ユーフォニアム本編はもちろん「リズと青い鳥」を観て欲しいです。そしてこのあとのユーフォニアム新作映画に備えよう！

あとサントラが最高過ぎる！！ もちろんユーフォのサントラも全部持っています。(CDもハイレゾ音源も買いました) リズはやはり第三章でしょうか。是非DSD音源で聴いて欲しいです。新しいイヤホンやヘッドホン、DAP等の機器を購入した際、音の基準にしているのがユーフォのサントラ(主に「宝島」)なのですが、それにリズのサントラが加わりました。持っていない人は絶対買おう！！

そういえば「リズと青い鳥」(環境音が全て音楽に聞こえる現象)について、舞台挨拶の際に監督さんが「音を出して(映画に)参加しよう！」という話の中で「リズム感よく鼻をすすってみるとかジュースを飲んでみるとか…」と言って、自分も「いやそれは…(汗)」と思っていたら夏紀役の声優さんが監督に「何を言っているんだろw」とのツッコミw。自分も観客の出す生理現象的な音は気にはしないのですがそれ以外の雑音はさすがに苦手… しかも今回の舞台挨拶中、映画上映中に〇つ隣の客が2Lのペットボトルを靴から取り出しラッパ飲み… できゅできゅ音とペットボトルを揺むバリバリ音… しかも蓋を閉めた直後？ペットボトルを床に落とすという… いやーまじで〇意が湧きましたね。映画館は持ち込み禁止！！ 最低限のルールは守ろう！！

そんなこともあり自分は入場特典が無くなって観客もまばらな頃、ど真ん中のプレミアムシートでゆったりと鑑賞。そんなこんなで合計9回…(汗)

# Liz and the Blue Bird





「青森純と一宮実。なんかつまらない構図というかたどの構図立ちになってしまったので別に。実家にはのぞみちゃんもあつたのですが色まで付けてしまったのはこの絵だけ。たたく美子が好きなのかなも…」

なんか表紙ののぞみちゃんに比べ、久美子の胸の大き目に見えてしまい、もう少し小さくしようと思うけどチャレンジしたのですが久美子が可愛そうになってきたので現状維持に。

あとこのイラストでいろいろ試してみたりして、原案に合わせてはばせんまわりでシンブルなように思ったのですが、シンブルなまわりはごまかしが物かずデザインが隠されてしまうこと。下着のデザインが浮いてしまうのでちょっとだけ露りました。うーん息が苦しい…

あと無くなったのが「ほつれ髪」なのですが、女子力高そうな感じはほつれ髪が少ないんですよね。

…みぞれのほつれ髪が多さw 表紙は外見味無いのかな？



卒業生、というよりユーフオ本編の中で一番好きかもしれない中井吉香様  
先輩。前髪の長さをどうするかどうかで最後まで迷ったという謎のタイ  
ムロス。あずか先輩と仲良いですね。ユーフオでもお顔を色遣いで  
喜ぶほど。あずか先輩家園にみんな癒やがたいな〜  
晴香先輩は「宝島」のソロが最高！！ソロ最後のあずか先輩へのドヤ顔  
とあずか先輩の「わーお」のやり取りが面白いほど好きw ユーフオの  
表現術をみて「宝島」がもっと好きになりました。

今回のデビュー  
卒業生の3人組です。リズ本編には登場していませんでしたが映画版がキ  
ャード卒業キャンペーンのF賞がキャラデザ下ろしの3人組ポストカ  
ードでした。A賞で1口(両葉で！)、F賞で3口応募しましたが一  
空で外れました(何の？)のけか…さすがにF賞は3口あったら当たる  
と思ってたのに…  
いやーネットで結構確認したらめっちゃ良いですねー。せっかく映画版で  
キャラデザ下ろしポストカード当ててきたのに最後の最後リズレか…

今回の本で最後の最後で思い出だけあって一番納得できる絵柄になりまし  
た。あまり聞いたことない絵柄だったので書き始めて直ぐに後悔し、何  
度も別のテーマに切り替えようと思ったのですが帰って見かけたです。

